

# 大学で看護を学ぼう！



## 2025 年に向けた看護師増加計画

4年制の看護系大学は、2024年に288大学306課程（省庁大学校を含む）となりました。全国の大学のうち1/3に看護系の学部学科が設置されています。また、看護師国家試験の合格者数も大学卒のかたがおよそ4割を占め（2024年3月）、看護界における大学卒の割合は飛躍的に伸びています。

高度化・専門化した先端医療を担う大学病院や特定機能病院等では、4年制大学を卒業した人材を多く求めています。療養の場が多様化する中、地域で暮らす人々を支えるために広い視野をもつ人材の養成が急務となっているからです。超高齢社会の日本を支えるために、2025年までに勤務看護師数の50万人の純増が期待されている看護界にあって、全国看護系大学から構成される一般社団法人日本看護系大学協議会は、優秀な人材を輩出する大きな役割を担っています。

## 学士号を持った看護師とは

### ▶ 学位とは

学位とは大学などの高等教育機関において、一定の教育課程の修了者等に対して学術上の能力または研究業績に基づき授与される称号を言います。文部科学省に認められた4年制大学卒業者には学士、更に大学院に進学した場合、修士課程修了者には修士、博士課程修了者には博士の学位が与えられます。

### ▶ 学士号を持つことの意味

現在、新たに看護師資格を得る人のおよそ4割は看護系大学の卒業生です。この数は、専門学校の卒業生が大半を占めていた時代から、ここ30年で飛躍的に増加しました。

大学での学びを通して修得する知識、技能、態度、倫理観、生涯学習力、創造的思考力は、多様な対象者の看護ケアを行う看護師・保健師・助産師にとって基盤となる能力です。

### ▶ 学士号を持った看護師の特長

幅広い教養を身につけている

グローバルな視点を持っている

批判的・論理的思考力を養っている

自己教育力を育んでいる

根拠に基づく看護ができる

創造的で柔軟な思考ができる



日本看護系大学協議会マスコットキャラクター  
“JANPUちゃん”